

# やんばるとSDGs 「名桜大学の高大接続とピア・ラーニングプログラム」

高安 美智子 (Michiko TAKAYASU)<sup>1</sup>, 木村 堅一 (Kenichi KIMURA)<sup>2</sup>, 立津 慶幸 (Yasutomi TATETSU)<sup>1</sup>

<sup>1</sup>リベラルアーツ機構, <sup>2</sup>国際学群

キーワード：高大接続、主体的な学び、入学前特別講座、ピア・ラーニング

## 【目的】

本学では意欲ある多様な学生を受け入れ、主体的な学びを促進させるための取組みとして、2018年度より「高大接続勉強会」及び「入学前特別講座」を実施してきた。

本研究の第一の目的は、上記の2つの高大接続事業の持続的な実施体制を構築し、北部地区出身学生の学びや活動の変容から、北部地区出身学生の強みと可能性を見出すことである。第二の目的は、北部地区出身学生の入学から卒業までの学習活動を可視化し、入学時の課題と卒業後のキャリアとの関連について考察することである。さらに最終的な目標として、将来の夢を描き社会で活躍できる北部の人材育成に資する高大の教育実践に活かすことである。

## 【方法】

- 1) 高大接続プログラムの全体像を明確に表現し、学群・学部・リベラルアーツ機構、入試課等と連携し、効率的な運用システムを構築する。
- 2) 北部地区出身学生の入学前及び入学後の目標や学習・生活に関する調査を実施する。高大接続勉強会及び入学前特別講座の目的および効果指標を明確にする。入学前特別講座は、受講生の大学での学びのレディネス（目標の明確化、意欲の向上、学習習慣の維持）を促進させるだろうという仮説を立て、講座の振り返りから検証する。
- 3) 基礎学力に困難を抱えた学生にピア・ラーニングを奨励し、北部地区学生とその他の学生のピア・ラーニングの活用状況や学習成果等を把握する。

## 【結果】

- 1) 入学前教育から新入学生力調査、初年次教育、学習センターの活用までの取組を有機的に体系化した「高大接続プログラム2021」を作成した。高大接続事業を本学の年度計画に位置付け、今後の点検・評価までの流れを明確にした。さらに担当組織を明確化し円滑な運営に資する共通理解を図った。
- 2) 高大接続勉強会の目的を明確にし、高校教員に主旨

説明を行った。また、北部地区7校出身学生の状況を把握し、高大接続勉強会で報告した。入学前特別講座の参加と入学後の意欲の関係などについて高大接続勉強会で現状報告を行った。入学前特別講座では、目的および効果指標を明確にし、講座期間中の学習意欲の向上を可視化し成果が把握できた。

- 3) 基礎学力に課題が見られることを明らかにした。学習センターとの連携を図り、一部不参加の学生は存在するものの、基礎力不足の学生へのピア・ラーニングの活用結果、教科によって、学ぶ意欲や基礎力の向上が確認できた。

## 【考察】

「高大接続プログラム2021」の運用により、入学前教育から入学後の教育の関わりを見える化し、点検・評価までの流れを明確にできたことは評価に値する。大学の課題や改革の趣旨等の情報を地域に積極的に発信し大学の教育目標の共通理解を図ることは、双方にとって有意義であることが、高大接続勉強会後のアンケートからも窺えた。

また、北部地区の高校生を対象とした入学前特別講座は、講座前後の自己評価結果から、①入学後の目標を明確にする、②大学の学びへスムーズに移行できるように準備する、③入学前の準備学習（基礎力養成）を達成することができた、と評価できる。なお、入学後の意欲や学習習慣の維持・向上などが継続できているかということについては、引き続き調査・研究する。

最後に、高等教育機関として、地域の教育文化の向上をリードする本学の果たすべき役割は大きく、本研究から明らかになった地域のよさを共有し、北部地区のこれからの教育の在り方について、共に考え、北部地域の人材育成について継続して研究を行う。また、校種を超えた教員間の連携を継続し、今後の「地域連携プラットフォーム」の推進に役立つ基礎的研究と実践を継続して目指していく。

◆ 2021年度入学前特別講座の報告資料より講座の様子を紹介

## 高大接続勉強会・入学前特別講座Ⅰ・Ⅱの活動の様子



**偏見・差別を乗り越えろ！**  
(社会心理学入門、プラス大学入門)



**仮説** 「入学前特別講座」は、受講生の大学での学びのレディネス（目標の明確化、意欲の向上、学習習慣の維持）を促進するだろう

### ◆ 統計学基礎講座Ⅰ

- ① 数学診断テスト
- ② 3 学習センター見学
- ③ 先輩学生との交流会
- ④ 大学の授業体験



### ◆ 入学前特別講座Ⅱ

<統計学基礎講座>

- ① 診断テスト
- ② 演習 ピア・ラーニング体験
- ③ 確認 達成度テスト

<英語 ワークショップ>

- ① すべて英語のみで活動を進める
- ② 同級生との学び合いの交流経験

<ライティング>

- ① 小論文とレポートの違い
- ② チューターのプレゼンテーション

## 結果 2021 年度 入学前特別講座Ⅰ・Ⅱ 成果の可視化

### 1. 入学後の目標を明確にすること

|                  | 受講前  | 受講後    |
|------------------|------|--------|
| ① 大学生活での目標を明確にする | 3.67 | ⇒ 4.52 |
| ② 卒業後の目標を明確にする   | 3.67 | ⇒ 4.52 |

### 2. 大学の学びへスムーズに移行できるように準備すること

|                  |      |        |
|------------------|------|--------|
| ③ 高校と大学の違いを明確にする | 3.53 | ⇒ 4.84 |
| ④ 名桜大学の特色を理解する   | 3.88 | ⇒ 4.75 |
| ⑤ 自らの学習課題を理解する   | 3.69 | ⇒ 4.61 |

### 3. 入学前の準備学習（基礎力養成）

|                       |      |        |
|-----------------------|------|--------|
| ⑥ 高校までの学習を復習すること      | 2.92 | ⇒ 4.41 |
| ⑦ 大学で専攻する分野の基礎力を身に付ける | 2.94 | ⇒ 4.14 |
| ⑧ 大学で学ぶ意義を理解すること      | 3.76 | ⇒ 4.09 |
| ⑨ 入学までの間、学習習慣を維持すること  | 3.12 | ⇒ 4.39 |